

令和 7 年度(2025 年度)事業計画書
2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

現 代 演 劇 の 振 興 に 関 す る 事 業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生のための巡回公演

昭和 49 年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成 2 年度からは芸術文化振興基金＜現代舞台芸術創造普及事業＞として実施。令和 5 年度からは、文化庁委託事業として実施。令和 7 年度は文化庁予算が措置されていないことを受け、四国実施枠及び小規模校枠のみを実施する。

巡回作品は、令和 6 年 9 月 20 日開催の選考会で選考。

主催・制作／公益社団法人日本劇団協議会

2025 年 4 月～12 月 1 府 6 県 5 作品 12 回

① **オペラ『 さよなら、ドン・キホーテ！ 』** 制作／オペラシアターこんにゃく座
作・演出／鄭義信 (四国 3 回、小規模校 1 回 計 4 回)

出演／岡原真弓、富山直人、高野うるお、島田大翼、沖まどか、壹岐隆邦、武田茂、飯野薫、
大坪夕美 (ピアノ)

② **『 行きたい場所をどうぞ 』** 制作／青年劇場 (小規模校 1 回)

作／瀬戸山美咲 演出／大谷賢治郎

出演／奥原義之、船津基、武智香織、岡本有紀、秋谷翔音、原田真衣、竹森琴美

③ **『 走れメロス 』** 制作／東京演劇アンサンブル (小規模校 1 回)

作／太宰治 脚本／広渡常敏 演出／公家義徳

出演／雨宮大夢、篠原祐哉、浅井純彦、永野愛理、細谷巧、小田勇輔、三木元太、洪美玉、
町田聡子、仙石貴久江、福井奏美、鈴木貴絵

④ **『 12人の怒れる男たち 』** 制作／東京芸術座 (四国 2 回、小規模校 1 回 計 3 回)

作／レジナルド・ローズ 訳／額田やえ子 演出／杉本孝司

出演／笹岡洋介、しもじい、手塚政雄、山村勇人、神谷信弘、鈴木健一郎、星野子熊、森路敏、
松並俊祐、平田正治、脇秀平、小川拓郎、古川伴睦

⑤ **『 「真っ赤なお鼻」の放課後 』** 制作／銅鑼 (四国 3 回)

作／大西弘記 演出／大谷賢治郎

出演／齊藤美香、永井沙織、説田太郎、中井琳清、庄崎真知子、館野元彦、竹内奈緒子、
山口真実

（２）都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室（東京都教育委員会主催事業）

平成７年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。令和６年度は芸優座の『ベニスの商人』を上演。下記の内容で公募予定。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定

2026年１月23日、26日（２回） 会場／銀座ブロッサム中央会館

（３）教育事業

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

演劇と教育シリーズ vol. 15

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

（４）やってみようプロジェクト（文化庁「障害者等による文化芸術活動推進事業」）

「劇団」「劇場」「NPO」等が連携して実施する、演劇による社会包摂型プログラム（コミュニケーションワークショップ）を全国で展開する事業。人とつながることで生きる力を獲得し、社会・地域課題解決を目指す。平成29年度に「演劇による社会的包摂プロジェクト」としてスタートし、平成30年度から「やってみようプロジェクト」に名称を変更。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

①【秋田県】「シアターエデュケーション」

＜協働団体＞ わらび座×秋田県立能代支援学校・支援学校天王みどり学園・大曲支援学校

2025年7月～2026年1月 2時間×11回 参加者見込み30名／回

講師：齋藤和美（わらび座）ほか

②【栃木県】「こどもスキルアッププロジェクト」

＜協働団体＞ 俳優座×放課後デイサービストムソーヤ・ロビンフッド×栃木県日光市内の
公設民営学童

2025年4月～2026年3月 2時間×15回 参加者見込み5～20名／回

講師：劉毅（俳優座）

③【埼玉県】「若者自立支援ルーム（桜木・南浦和）演劇プログラム」

＜協働団体＞ 青年劇場×さいたま市若者自立支援ルーム

2025年6月～2026年1月 2時間×20回 参加者見込み10名／回

講師：岡本有紀、大嶋恵子（以上、青年劇場）ほか

④【東京都】「からだであそぼう（高齢者・子ども）」

＜協働団体＞ 劇団朋友×東村山社会福祉協議会・白十字ホーム・社会福祉法人はるび×杉並区
立桃井第三小学校×児童養護施設杉並学園×杉並区立阿佐ヶ谷児童館

2025年6月～2026年2月 2時間×全24回 参加者見込み 15名／回

講師：西海真理、水野千夏（以上、朋友）ほか

⑤【東京都】「社会参加応援プログラム～自分の居場所を作ろう～」

＜協働団体＞ スーパー・エキセントリック・シアター×品川区社会福祉協議会×子ども若者
応援ネットワーク品川

2025年11月～2026年1月 2時間×全2回 参加者見込み 10名／回

講師：田上ひろし（スーパー・エキセントリック・シアター）

⑥【愛知県】「コミュニケーションワークショップ」

＜協働団体＞ 劇団うりんこ×フリースクールまなび場×名古屋市緑児童館

2025年11月～2026年1月 2時間×全12回 参加者見込み 15名／回

講師：新美英生、西尾ひろみ（以上、うりんこ）

⑦【兵庫県】「ワークショップ にほんごであそぼう！」

＜協働団体＞ 兵庫県立ピッコロ劇団×小野市国際交流協会×うるおい交流館エクラ×加東市
国際交流協会×加東市

2025年5月～9月 2時間×全3回 参加者見込み 30名／回

講師：菅原ゆうき（兵庫県立ピッコロ劇団）ほか

⑧【愛媛県】「特別支援学校での演劇教育を活用した就労教育支援ワークショップ」

＜協働団体＞ 坊っちゃん劇場×愛媛県立宇和特別支援学校×ミュージックケア研究会

2025年5月～8月 3時間×全15回 参加者見込み 20名／回

講師／中村茂昭（坊っちゃん劇場）、樋口裕子（愛媛ミュージック・ケア研究会）ほか

⑨【沖縄県】

「避難所における共助の在り方を考えるワークショップ」

＜協働団体＞ TEAM SPOT JUMBLE×公立名桜大学×若狭公民館×沖縄中部療育医療センター等

2025年5月～2026年2月 2時間×全5回 参加者見込み 40名／回

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）

「メンタルヘルスを知るワークショップ」

＜協働団体＞ TEAM SPOT JUMBLE×沖縄県社会福祉会×NPO 法人あごらびあ×宜野湾市普天間
中学校等

2025年5月～2026年2月 2時間×全4回 参加者見込み 30名／回

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）

「コミュニケーションワークショップ」

＜協働団体＞ TEAM SPOT JUMBLE×沖縄県内特別支援クラス×児童デイサービス

2025年5月～2026年2月 2時間×全5回 参加者見込み 25名／回

講師／与那嶺圭一（TEAM SPOT JUMBLE） ほか

⑩ 本プロジェクトの成果報告・研修会

（５）生活の中に演劇を－新しい活動拠点形成事業－

（文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（全国キャラバン））
演劇の魅力・有効性を発信し、各地域の芸術体験機会の充実に貢献することを目的とした事業。地域の団体とともに課題解決の一助となるワークショップを開催し、演劇を楽しむ層を開拓。将来的には自治体、劇場（文化財団）と活動拠点についての協定等を結ぶことを目指す。

主催・制作／公益社団法人日本劇団協議会

四国エリア：テーマ ＜拠点と拠点、人と人をつなぐ＞

①オペラ『あん』 制作／オペラシアターこんにゃく座

日程・会場／5月18日・宇和文化会館（愛媛県西予市）

5月21日・あかがねミュージアム（愛媛県新居浜市）

5月22日・ユープラザうたづ（香川県宇多津町）

②オペラ『ルドルフとイッパイアッテナ』 制作／オペラシアターこんにゃく座

日程・会場／7月26日・桜座（高知県佐川町）

7月27日・藍住町総合文化ホール（徳島県藍住町）

7月29日・しまんとぴあ（高知県四万十市）

③『昭和虞美人草』 制作／文学座

日程・会場／11月27日・須崎市立市民文化会館（高知県須崎市）

沖縄エリア：テーマ ＜戦争証言を語り継ぎ、平和教育につなげる＞

①『星をかすめる風』 制作／青年劇場

日程・会場／11月15日・読谷村文化センター（読谷村）

11月16日・うるま市民芸術劇場（うるま市）

11月18日・アイム・ユニバースてだこホール（浦添市）

②朗読劇『父と暮せば』 制作／こまつ座

日程・会場／11月19日・那覇文化芸術劇場なは一と（那覇市）

11月21日・マティダ市民劇場（宮古島市）

③ミュージカル『あらしのよるに』 制作／俳優館

日程・会場／11月22日・那覇文化芸術劇場なは一と（那覇市）

11月23日・うるま市民芸術劇場（うるま市）

11月24日・国立劇場おきなわ（浦添市）

石川エリア：テーマ ＜被災地に寄り添おう＞

『幽霊』 制作／無名塾

日程・会場／10月4日～11日（調整中）・能登演劇堂（七尾市）

※ 公演に先立ち、各エリアでワークショップ等を開催する

2. 現代演劇に関する人材育成事業

(1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト

(文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成)))
統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、今後の演劇界を担う創造性豊かな新進芸術家(演劇人)を育成する。平成22年度より文化庁の委託事業として実施。令和5年度からは、独立行政法人日本芸術文化振興会の補助事業として実施。

主催・制作／公益社団法人日本劇団協議会

① 「日本の劇」戯曲賞 2025

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。

最終選考委員／板垣恭一、小林七緒、五戸真理枝、内藤裕敬、宮田慶子
応募締切／2025年6月末(予定) 最終選考会／10月頃(一次選考は8月頃)
会場／日本劇団協議会 会議室

② 「日本の劇」戯曲賞 2024 佳作リーディング公演『海ではないから』『Dive』

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品の上演、または佳作のリーディング公演を実施する事業。令和6年度に53作品の応募の中から一次選考で5作品が選ばれ、最終選考で佳作となった、七坂稲氏とよしだあきひろ氏の作品をリーディングで上演する。

『海ではないから』

作／七坂稲(育成対象者) 演出／五戸真理枝(文学座)
プロデューサー／森正敏
日程／2025年12月17日・19日・20日(3回) 会場／舞台芸術学院

『Dive』

作／よしだあきひろ(育成対象者) 演出／小林七緒(流山児★事務所)
プロデューサー／森正敏
日程／2025年12月18日・20日・21日(3回) 会場／舞台芸術学院

③ 新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成14年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成17年度から21年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成23年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

〔 演出家部門 〕

『 Stags & Hens 』

作／ウィリー・ラッセル 翻訳／阿部のぞみ 演出／林勇輔（育成対象者）

プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）

出演／竹本優希、伊藤弘子、葛たか喜代、荒木理恵、松熊つる松、浅倉洋介、申大樹、
本間隆斗、里美和彦、辻京太、小林由尚

日程／2025 年 9 月 20 日～10 月 1 日（15 回） 会場／Space 早稲田

〔 俳優部門 〕

A 『 ドリル魂 2025 』

作・演出／横内謙介

プロデューサー／赤星明光（扉座）

出演／挽田悠誠、永瀬結愛（以上、育成対象候補者）、他 5 名程度育成対象者としてオーディションにて選抜、他若手俳優をオーディション選抜、犬飼淳治

日程／2025 年 10 月 4 日～13 日（10 回） 会場／すみだパークシアター倉

B 『 常夏の夜の夢（仮） 』

作／ウィリアム・シェイクスピア 脚本／知花錦 翻案・演出／田原雅之

プロデューサー／嘉手納良智（Theater TEN Company）

出演／知花錦、ジャクソン佑熙、喜友名海斗、比嘉萌華、宮城貴嗣、他オーディション選抜者（以上、育成対象者）、片山英紀、ジョーイ大鷲、玉那覇真樹、大山瑠紗、桃原和希、山元龍一、前田魁人、西山清香、新垣正弘、高宮城実人、安次嶺正美

日程／2026 年 2 月 4 日～8 日（5 回） 会場／那覇文化芸術劇場なはーと

④ 新進劇団育成公演

主宰者・構成員すべてが新進芸術家で、将来、我が国の演劇界を牽引すると期待される劇団（集団）を加盟非加盟問わず育成する事業。団体設立後 15 年以内の劇団を対象にスーパーバイザー等を配置することにより、さらなる成果を期待する事業。

『 盲人書簡・上海篇 』

育成対象劇団／PSYCHOSIS（主宰者 森永理科）

作／寺山修司 構成・演出／森永理科

出演／森永理科、高田ゆか、國崎馨、小坂知子、南雲美香、嬉野ゆう（以上、PSYCHOSIS）、大島朋恵、他オーディションで選出し配役

スーパーバイザー／流山児祥（流山児★事務所）

日程／2025 年 7 月 24 日～7 月 30 日（12 回） 会場／ザムザ阿佐谷

⑤ 新進演劇人育成講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

A キム・ジョン演劇ワークショップ「私だけの舞台の言葉を創ろう」

日程／2025年7月7日～13日

講師／キム・ジョン

会場／トム・プロジェクト 錦糸町稽古場 コーディネーター／森正敏

B 声優ワークショップ2025 夏期集中講座

a) 外画コース

講師／佐藤敏夫、林友博

b) アニメーションコース

講師／羽田野千賀子、林友博

c) ナレーションコース

講師／さとうあい、林友博

※3 コース共通

日程／2025年8月4日～15日（※各コース日程調整中。abは3日間、cは2日間）

会場／SETスタジオ、BCワールドスタジオ

コーディネーター／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

C 日本の近・現代劇へのアプローチ 西川信廣演劇ワークショップ

日程／2025年8月4日～17日（うち1日休み） 講師／西川信廣

会場／文学座稽古場 コーディネーター／鈴木美幸（文学座）

D 鴻上演劇研究所ワークショップ

a) 「役作り」のヒントとアプローチ法

日程／2025年10月18日 講師／黒川竹春

b) 「台本の読み解き方講座」

日程／2025年5月24日～25日 講師／板垣恭一

c) 「鴻上尚史のオープンワークショップ」

日程／2025年11月22日～24日 講師／鴻上尚史

d) 「舞台監督講座」

日程／2025年7月27日 講師／渋谷壽久

※4 講座共通

会場／ノアスタジオ学芸大、他都内スタジオ

コーディネーター／倉田知加子（サードステージ）

E スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ

a) ステージムーブメント

講師／ヴィクトル・ニジェリスコイ

b) 俳優表現のエクササイズ

講師／セルゲイ・シェンタリンスキー

※2 講座共通

日程／2026年2月9日～15日

会場／青年劇場スタジオ結（YUI） コーディネーター／福山啓子（青年劇場）

3. 現代演劇に関する調査研究事業

- (1) 正会員団体上演記録の調査研究
- (2) 正会員団体上演記録(学校公演)の調査研究
- (3) 演劇鑑賞団体等の公演実施状況の把握
- (4) 芸術団体ヒアリング調査

芸術団体の構成や公演活動を調査し定量的なデータをとるとともに、演劇界の劇団経営や人材育成の成果なども調査し結果をまとめる。

- (5) 上記の調査を基にした研究会の実施

4. 現代演劇に関する広報事業

- (1) 機関誌『join』の発行(年3～4回)
- (2) 日本劇団協議会ホームページの更新管理(随時)
- (3) WEB等での主催事業の広報活動

そ の 他

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行(随時)
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 文化庁新進芸術家海外研修制度への協力
- (5) 他の団体との交流提携

芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会(芸団協)、
一般社団法人映像実演権利者合同機構(PRE)、
東京都芸術文化団体協議会(都芸協)、
日本演出者協会、日本劇作家協会、全国演劇鑑賞団体連絡会議、
公益社団法人全国公立文化施設協会、緊急事態舞台芸術ネットワーク ほか